

教 科
生 活

種 目
生 活

## 意見書

発行者
東 書

	着眼点	意 見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全指導では、絵のみで掲載しており、児童自身が考えることができるよう工夫されている。</li> <li>見方・考え方については、どの単元においても記載され、児童の活動や思考のヒントとして適切である。絵や吹き出しの具体的な言葉で、視点を示し、児童の活動や教師の評価に役立つよう、よく工夫されている。</li> <li>仲間との関わり方を、吹き出しや写真・絵、記録カードに巻末にわかりやすく示されている。</li> <li>できるようになったことを見つめるために、絵や吹き出し、写真、学習カード、新聞等たくさんの視点を与えている。 「できるようになったことをふりかえろう」のページでしっかり確認できる。(例 P53) さらに、単元の終わりの「やってみよう」で、児童の興味を広げるためにいくつかの例示がある。</li> </ul>
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタートカリキュラムでは、幼児期の終わりまでに育ってほしい具体的な姿、学校生活の一日の様子や社会的なルールを掲載し、つながりが保護者にも分かるようよく配慮されている。</li> <li>下巻は上巻での学びを生かした内容となっている。</li> <li>国語、算数を生かす活動のヒントが分かりやすく掲載されている。</li> <li>簡単な地図にまとめることで、第3学年への学びにつながる。</li> <li>観察の視点や仕方と虫眼鏡の扱い方が詳しく掲載されている。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元が、比較・見通す・分類する・関連付ける といった流れでわかりやすく構成されている。</li> <li>植物の成長の変化がわかるように、写真や観察カードの例を同じ位置に掲載する工夫がされている。</li> <li>教師の発問例で児童の意識が自然に流れるよう整理されて、吹き出しの言葉によって児童の気付きがより深まるようになっている。</li> <li>やってみたい・知りたいと思えるページを、2ページにわたる大きな写真や、イラストで単元の初めに掲載している。よって、児童の興味や関心を引き出す構成となっている。</li> </ul>
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>昆虫、秋の木の実、落ち葉などでのおもちゃ作り、冬の雪遊び、農家、店、祭り、公共施設など、飛騨でも活動できる内容が豊富である。</li> <li>地域の人々を招待したり、講師にするなど、地域の人との関わりを重視した活動が取り上げられている。</li> </ul>
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>動画・写真(タブレット含む)で伝える、拡大して見る、実物投影機での発表、デジカメの活用、パソコンで調べる、デジカメやタブレットやPCの使い方 など、多岐にわたる取り扱いがされている。</li> <li>資料DVD、保護者も見ることができるWeb上の参考資料があり、教師も保護者も活用することができるよう、配慮して取り上げられている。</li> </ul>
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の終わりに、見開き右下の家マークを設け、家での実践や更なる学びができるよう構成されている。</li> <li>保護者へのサポートが充実している。(Dマーク)</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量	他の教科と区別しやすい判の大きさで、適度な厚み、重量である。
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>小単元名、手洗いマーク、約束などを同じ位置に配置し、種類ごとに色分けしてわかりやすい。</li> <li>単元ごとに、ページが色分けされている。</li> <li>写真やイラストの発色がよく、見やすい。</li> <li>挿絵に車椅子や外国人の児童がクラスメイトとして登場している。</li> </ul>
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>上巻の巻末に取り外し可能な「ポケット図鑑」を掲載している。</li> <li>巻末に習慣や技能をまとめた「かつどうべんりてちょう」を掲載している。</li> </ul>

教 科
生 活

種 目
生 活

## 意見書

発行者
大日本図書

	着眼点	意 見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見方・考え方については、登場人物の吹き出しによって、違う見方や考え方のヒントとなるよう構成されている。</li> <li>・仲間との関わりでは、失敗例を掲載し、仲間と交流してより工夫を重ねていけるよう、構成されている。また見開きページ右側に、必要な挨拶や教科の言葉（きらきら言葉など）を掲載している。</li> </ul>
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートカリキュラムでは、初めに学校生活の一日の様子や社会的なルールが掲載されている。</li> <li>・下巻巻末に、地図の作り方を掲載し、社会科の学習につながっている。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見出しが、児童の意識の流れが途切れずにつながるよう整理されている。</li> <li>・上巻付録の紙のカメラを使って対象物の見方を焦点化でき、主体的に記憶に残そうとすることができるよう工夫されている。</li> <li>・植物が並列に並べられたり、ページを開くと成長していたりして次どうなるのかなという視点で見ることができるよう構成されている。</li> <li>・自宅から学校の地図から、町へ広がっていく見通しが教科書で分かる。</li> <li>・白黒全面ページとカラーページを並べて、興味関心を一気に高められるよう工夫されている。</li> <li>・上巻で野菜の栽培を取り上げている。また、上巻は花と野菜、下巻は野菜だが、上巻は種から発芽と実際に観察しながら、下巻はカレーライスを食べようなど目的をもって植えるものを決めており、よい構成となっている。</li> </ul>
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域探検の単元では、市街地だけでなく山村の風景があったり、施設の見学が図書館に限定されていなかったりするので、その土地に合ったものを扱いやすい。</li> <li>・地域探検の単元では、地域の人々を招待したり、講師として迎えたりするなど、地域の人との関わりを重視した活動が取り上げられている。</li> <li>・全国の祭りが紹介されている。</li> </ul>
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虫眼鏡代わりにタブレットが用いられている。</li> <li>・発表のときに画像を使用したプレゼンが例示されている。</li> </ul>
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の終わりに、見開き右下の家マークを設け、家で実践ができるよう構成されている。</li> <li>・巻末「がくしゅうどうぐばこ」に家庭に持ち帰って親子で活用できる例示がある。</li> <li>・保護者へのサポートが充実している。（パソコンマーク）</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙に凹凸が施されていて触っていたい感触で、工夫されている。</li> </ul>
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真の大きさがどのページも似ていて見やすい。</li> <li>・写真やイラストの発色がよく、見やすい。</li> <li>・絵本調のイラストと余白が適切ですっきりして見やすい。</li> </ul>
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に「がくしゅうどうぐばこ」があり、内容が豊富である。</li> </ul>

教科
生活

種目
生活

## 意見書

発行者
学校図書

	着眼点	意見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全面の配慮に関する記述がある。</li> <li>・登場人物の吹き出しの言葉が、児童の活動や思考のヒントとなる。</li> <li>・単元のまとめの活動が位置付けられている。</li> <li>・困ったときにどうするか、違う見方をしたり、より深く考えたりできるように吹き出しの言葉で気付かせる工夫がされている。</li> </ul>
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートカリキュラムでは、幼児教育との接続が意識できるように工夫された内容になっている。</li> <li>・初めに学校生活の一日の様子や社会的なルールが掲載されている。</li> <li>・他教科との関連が意識された内容になっている。</li> <li>・観察カードの描き方が大きく取り上げられており、観察の視点を明記している。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下巻の動くおもちゃ作りでは、おもちゃ作りの工夫と遊び方の工夫の2段階があり、対話しながら深く学ぶことができる構成になっている。</li> <li>・単元末に「まなびかたずかん」や「ものしりのうと」に困ったときの解決方法を掲載し、児童自らより工夫したり深めたりできる構成となっている。</li> <li>・発表方法やおもちゃ、手伝いの例示を豊富に掲載している。</li> <li>・植物の一連の生長が見やすい写真がある。</li> </ul>
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節ごとに地域の祭りや行事が写真で取り上げられていて、ふるさとに目を向けられるよう工夫されている。</li> <li>・地域の人々を招待したり、講師として迎えたりする活動が仕組まれている。</li> </ul>
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の場面で、電子黒板を使用したプレゼンが例示されている。</li> </ul>
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あそびの例やおもちゃの作り方など、児童がやってみたいと思う活動例が掲載されている。</li> <li>・見付ける、比べる、たとえば、試すなどの多様な学習活動が巻末の資料に掲載されている。また、単元の中でも例示してある。</li> <li>・裏表紙に保護者へのサポート（QRコード）がある。</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚み、重量ともに児童の負担にならないよう配慮されている。</li> </ul>
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに、ページ番号が色分けされている。</li> <li>・写真やイラストの発色がよく、見やすい。</li> </ul>
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料が巻末に掲載されていて、目次から知りたいものを探ことができ、できた項目に印を付けることができる構成になっている。</li> </ul>

教 科
生 活

種 目
生 活

## 意見書

発行者
教育出版

	着眼点	意 見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全面について見開きページの右上と巻末に、絵と短文で掲載しており、児童に分かりやすいよう工夫されている。</li> <li>・見方・考え方を、見開きページごとに6分類で掲載、またヒントコーナーに掲載しており、児童の活動に役立つようよく工夫されている。</li> <li>・仲間との関わり方を写真と絵で掲載しており、言葉がなく多様な関わりや気づきが生まれるよう工夫されている。また巻末に伝え方の例を掲載している。</li> <li>・できるようになったことを見つめる視点について、単元の終わりに伝える活動を掲載している。また記録して残すことができるよう、よく工夫されている。</li> <li>・野菜の育て方が詳しく掲載されていてよい</li> </ul>
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートカリキュラムでは、学校と園との活動のつながりを写真と絵で掲載し、児童に分かるよう配慮されている。</li> <li>・「社会・理科へのまど」を掲載し、社会と理科への学習の接続を掲載し、よい工夫がされている。</li> <li>・巻末に、他教科につながる表現活動が紹介されている。（グラフ、新聞など）</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疑問をもたせたり、気づきを促したりする問いかけ、絵や写真、活動のヒントを掲載しており、言葉がなく多様な気づきが生まれるよう工夫されている。</li> <li>・単元の終わりに、満足度を自己評価できるページを掲載している。</li> </ul>
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国のまち自慢があり、内容も豊富で校区の自慢にもつなげやすい。</li> <li>・特に店について取り上げた内容が多く、そこで仕事を体験して学ぶことができるよう、工夫された構成となっている。</li> </ul>
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料DVD、学習資料の動画にリンクするQRコードがあり、教師も保護者も活用することができるよう、配慮して取り上げられている。</li> <li>・下巻の巻末に、デジタル機器の使い方を掲載し、児童もICTを活用できるよう、配慮して取り上げられている。</li> </ul>
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の終わりに「つたえたいな」というコーナーを設け、家庭での実践を促す工夫がされている。</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薄くて軽く、持ち運びやすい。</li> </ul>
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童にも教師にも単元の流れが分かりやすく、見通しをもって学習ができるよう、工夫して構成されている。</li> <li>・挿絵に車椅子の児童や外国人の児童がクラスメイトとして登場している。</li> </ul>
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に、「学びのポケット」を掲載している。</li> </ul>

教科
生活

種目
生活

## 意見書

発行者
光村

	着眼点	意見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見方・考え方では、単元ごとに記載され、活動ごとにホップ・ステップ・ジャンプマークで記載している。</li> <li>・「どうすれば」を記載し、例を挙げ、自分でも考えられるように工夫されている。</li> <li>・学びに向かう力では、絵や吹き出し、写真等の視点を与えている。（2年最後の単元）</li> <li>・きせつのおくりものとして、1年間の自然の変化を図鑑のように載せて知識として系統性をもたせている。</li> <li>・単元の終わりに、振り返りを書くことができるようになっている。</li> </ul>
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他学年との関連は、地図を使った学習、栽培記録カード、磁石など、社会や理科の学習につながる内容がある。</li> <li>・スタートカリキュラムのページがある。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元が、比較・見通す・分類する・関連付ける といった流れでわかりやすく構成されている。</li> <li>・伝え方の方法を絵や吹き出しで提示し、新聞やポスター、手紙、招待状などの例も示されている。</li> <li>・課題につながるホップの見出しが工夫されている。</li> <li>・動作化につながる記載がある。</li> </ul>
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の昆虫、秋のどんぐりや松ぼっくり、落ち葉などでのおもちゃ作り 冬の雪遊びなど、飛騨でも行える活動が掲載されている。</li> </ul>
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・QRコードが示されている。</li> <li>・デジカメで取材をする活動例が掲載されている。</li> </ul>
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ジャンプ」や「もっとやってみたい」を掲載することで、学びをさらに広げられるよう工夫されている。</li> <li>・困ったときの対処方法が工夫されている。</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適度な重さである。</li> </ul>
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字と写真、写真と写真とを区別できるように色つきの罫線を入れている。</li> <li>・単元のはじめに、イラストのしるしを使って学習の流れを示している。</li> <li>・写真よりイラストが多い。</li> <li>・挿絵に車椅子の児童や外国人の児童がクラスメイトとして登場している。</li> </ul>
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末、巻末には児童自身が学びをふりかえってシールに書き、貼るコーナーがある。作業をすることで興味をもちやすい。また、シールは貼り直し可能となっている。</li> <li>・巻末に「ひろがるせいかつじてん」を掲載している。</li> </ul>

教科
生活

種目
生活

## 意見書

発行者
啓林館

	着眼点	意見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全指導では、上巻10ページ、下巻4ページ掲載されている。</li> <li>見方・考え方については、単元のはじめに記され、キャラクターが視点の一つを提示し、さらに絵でも例示されている。</li> <li>仲間との関わりでは、吹き出しや写真、絵でわかりやすく示されている。</li> <li>学びに向かう力では、絵や吹き出し、写真、実技、新聞、紙芝居等の視点を与えている。</li> <li>単元末の紙面では「できるかな できたかな？」を掲載し、その単元で育てたい児童の姿が示されており、児童の自己評価の視点の例となる。また、教師にとっては評価の手がかりになるようよく工夫されている。</li> <li>表現の方法を絵や吹き出しで提示し、新聞やポスター、手紙、招待状、クイズ、カルタ、げき、手話など多数、例として示されている。</li> </ul>
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>他教科との関連は、国語や図画工作、体育などの学習を生かした活動のヒントが分かりやすく掲載されている。</li> <li>下巻巻末に2年間の生活科の学習を振り返る「3年生へのステップブック」を掲載し、次学年へのつながりもよく考えられている。</li> <li>幼児教育との接続が意識できるようによく工夫された内容になっている。スタートカリキュラムだけでなく、その後の単元においても、導入で幼稚園や保育所での活動を想起させる発問があり、これまでの学びや育ちを生かして自己を発揮できるようよく配慮されている。</li> <li>巻末に、栽培記録カードや、観察の仕方を掲載している。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入、活動、振り返りの3段階で構成されていて、活動の流れが分かりやすいようによく工夫されている。</li> <li>見開きページ右端に、めくり言葉があり、学習の流れと児童の意識のつながりが分かるよう工夫されている。</li> <li>単元の導入にある「わくわくボックス」で写真や絵をふんだんに使い、やってみたいという願いを強くもてるような工夫がよくされている。</li> </ul>
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>白川郷合掌造りを取り上げている。(下70、71)</li> <li>夏の昆虫、秋のどんぐりや松ぼっくり、落ち葉などでのおもちゃ作り 冬の雪遊び、こたつなど、飛騨でも行える活動が掲載されている。</li> <li>所々で、地域の祭りや行事、地域のおもちゃなどが写真で取り上げられていて、ふるさとに目を向けられるようよく工夫されている。</li> </ul>
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した学習活動が例示されている。</li> <li>QRコードが掲載されていて、学習の助けとなる動画や補助資料を見ることができるよう工夫されている。</li> </ul>
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書に自分の考えを書き込むコーナーがある。</li> <li>見付ける、比べる、たとえば、試すなどの多様な学習活動が豊富に掲載されている。</li> <li>単元末の紙面では、学んだことを次の学習に生かそうとする態度を育てることができるよう、工夫されている。</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>見やすく適度な重さである。</li> <li>厚み、重量ともに児童の負担にならないよう配慮されている。</li> </ul>
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの疑問とそれ以外の吹き出しの枠を変えている。</li> <li>写真や挿絵に外国人の児童がクラスメイトとして登場している。</li> </ul>
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に「かくしゅうずかん」として掲載し学び方や道具の使い方を、目次から知りたいものを探ることができる構成になっている。</li> </ul>

教科
生活

種目
生活

## 意見書

発行者
日本文教出版

	着眼点	意見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小単元の紙面では、その単元で育てたい児童の姿が3つの柱に基づいて示されており、児童の活動や教師の評価の手がかりになるよう、よく工夫されている。</li> <li>・見方・考え方を、吹き出しの言葉で例として掲載しており、児童の活動や教師の評価に役立つよう工夫されている。</li> <li>・仲間との関わり方を写真と絵と文で掲載しており、イメージをもって活動できるよう工夫されている。また巻末に気持ちの伝え方の例が掲載されている。</li> <li>・できるようになったことを見つめる視点について、見開きページ右下にコーナーを設け、学んだことを次の学習に生かそうとする態度を育てることができるよう、工夫されている。</li> </ul>
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートカリキュラムでは、幼児教育との接続や学校生活の基礎を、写真と文で具体的に掲載し、児童に分かるよう配慮されている。</li> <li>・下巻に、第3学年からの学習への接続を掲載している。</li> <li>・「風」「じしゃく」など理科に関連した言葉も掲載して、接続する工夫がされている。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2ページにわたる単元導入の実践写真から単元の見通しを持つことができ、わくわくする感じややってみいたいという気持ちが高まるようによく工夫されている。</li> <li>・気づきを促す問いかけや、対話しながら活動している様子が分かるように工夫されていて、活動の見通しが持ちやすい。</li> <li>・気づきを促す問いかけ、絵や写真、吹き出しを掲載しており、気づきの質を高めるための活動が具体的に分かるよう工夫されている。</li> <li>・巻末に活動のヒントを絵と文で掲載し、児童に分かるよう工夫されている。</li> </ul>
2	(1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の祭りや行事、が写真で取り上げられていて、ふるさとに目を向けられるよう工夫されている。</li> <li>・冬の様子、農家、店、公共施設など、飛騨の文化や地域に置き換えることができる内容が種類多く取り上げられている。</li> </ul>
	(2)ICTを活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した学習活動、デジタル機器の使い方を掲載している。</li> <li>・教師用デジタル教材（動画）があり、必要に応じて活用できるようになっている。</li> </ul>
	(3)多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あそびの例やおもちゃの作り方など、児童がやってみいたいと思う活動例が豊富に掲載されている。</li> <li>・見付ける、比べる、たとえる、試すなどの多様な学習活動が巻末の資料に掲載されている。また、単元の中でも例示してある。</li> <li>・「ふりかえる つなげる」というコーナーを設け、家庭や次の学習へつながる工夫がされている。</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚み、重量ともに児童の負担にならないよう配慮されている。</li> </ul>
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点字を直接体験することができる。</li> </ul>
	(3)上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の内容に合わせて草花などを紹介した「ポケット図鑑」を掲載し、学習に合わせて活用できるよう工夫されている。</li> <li>・巻末に、学び方や身に付ける技能などをまとめた「ちえとわざのたからばこ」を掲載している。生活科での学び方から、普段の生活で必要なことまで内容が豊富であり、工夫して構成されている。</li> </ul>